

朝倉 介護保険 事業者協議会 会報



朝倉介護保険事業者協議会 会報
Vol.36 平成23年6月30日発行

朝倉介護保険事業者協議会 平成23年度 総会開催



森田朝倉市長、田頭筑前町長、火野坂朝倉医師会長ほか多数の来賓のご臨席があり、ご挨拶を頂戴しました。

平成23年5月20日(金)、朝倉市の松屋ガーデンパレスにて、平成23年度の朝倉介護保険事業者協議会の総会が執り行われた。前年度の事業報告や決算報告のほか、今年度の事業計画等が発表され、満場一致をもって全ての議案が滞りなく可決された。また、認知症サポーター100万人キャラバン支援事業において、キャラバン・メイトとして意欲的に参加された方への功労者表彰も行われ、該当する13名には会場から惜しみない拍手が贈られた。

23年度 朝倉介護保険事業者



今村会長より、介護保険の近況報告と協議会としての新年度への決意が述べられました。

1	朝老園居宅介護支援事業所	桑野 富美子
2	介護老人福祉施設 朝倉苑	西岡 幸子
3	ラ・パス居宅介護支援事業所	安田 久枝
4	朝老園居宅介護支援事業所	湯田 博子
5	介護老人福祉施設 清和園	湯野 和樹
6	ラ・パス在宅介護支援センター	辻 真理子
7	介護老人保健施設 ラ・パス	森山 妙子
8	介護老人福祉施設 朝老園	佐藤 裕
9	介護老人福祉施設 朝老園	小林 和子
10	グループホーム 弘医荘	吉川 幸子
11	ケアアップサービス 清和園	阿波 範良
12	介護老人福祉施設 清和園	柳瀬 英造
13	NPO法人 武光福祉会	渡辺 雅信

認知症サポーター100万人キャラバン
支援事業 功労者表彰（13名）敬称略



総会は盛会の内に終了し、懇親会は約200人に
及ぶ出席者で賑わいました。

協議会ホームページへ今すぐアクセス！ <http://www.asakura.in>

朝倉介護

検索

事業報告 I

第1回スタッフセミナー

「対人援助職のためのストレスケア ～ストレスとの上手な付き合い方～」



平成23年5月25日(水)、ピーポート甘木中ホールにて、今年度の第1回スタッフセミナーが開催され、社会福祉法人シティ・ケアサービス研修・カウンセリング室長の井上千代子氏を講師に、現代社会の大きな問題のひとつになっている「ストレス」と向き合う方法についての解説がなされた。

なぜストレスが起こるのか、ストレスとは一体何なのかといった説明をはじめ、簡単に出来るリラクゼーション法も紹介され、来場者から大きな関心が寄せられた。

“ストレスは人生のスパイス”という生理学者ハンス・セリエの言葉にもあるように、ストレス自体は心の緊張を意味し、それが良いものと悪いものに分類されること。特別な状態ではなく、あって当たり前のものであることなどが説明されたほか、ストレスを理解する方法として、まず自分自身の心と身体を知る自己診断用のチェックシート等も実践され、会場は各々の結果に興味の声で満たされた。

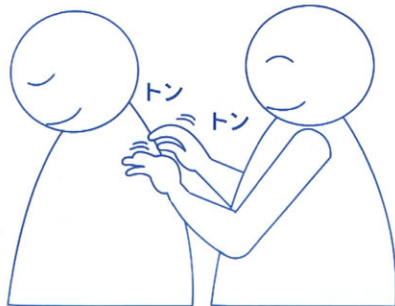


緊張をほぐすリラックス法

タッピング・タッチ

相手の肩の上で、指先の腹を軽く弾ませるようにして左右交互にたたくことで、心の緊張や不安、身体の痛みが軽減されるだけでなく、人間関係の改善にも効果があるとされているリラックス法のひとつです。

近年は、その手軽さと効用から、福祉や医療だけでなく、心理や教育の分野でも取り入れられています。一説には神経伝達物質のセロトニンを増やす効果もうたわれています。



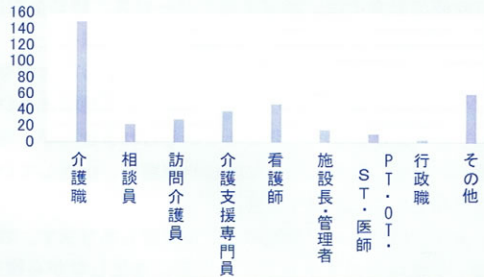
事業報告 I

第1回スタッフセミナーアンケート

2011/5/25 朝倉総合市民センター

(1) 参加者数 名

参加者数 名	
	一般
1	介護職 149
2	相談員 22
3	訪問介護員 28
4	介護支援専門員 38
5	看護師 47
6	施設長・管理者 15
7	PT・OT・ST・医師 10
8	行政職 3
9	その他 60
	合計 372



(2) 参加者の住まい

参加者の住まい	業 種	職 種
旧夜須町 9	居宅介護支援	介護職 98
旧三輪町 42	訪問介護・入浴	相談員(病院、施設、福祉用具貸与) 14
旧甘木市 111	訪問看護	5
旧朝倉町 32	訪問リハビリ	訪問介護員 14
旧杷木町 20	通所介護	看護師 32
旧小石原村 10	通所リハビリ	OT 2
旧宝珠山村 10	福祉用具貸与・住宅改修	PT 5
その他 9	居宅管理療養	ケアマネジャー 34
合計 243	グループホーム	21 栄養士 8
	介護福祉施設	71 保健師 0
	介護保健施設	26 薬剤師 2
	病院・医院	3 調理師 7
	支援センター	2 管理者 11
	小規模多機能	1 事務職 12
	行政	0 行政職 0
	その他	5 その他 4
	合計	243 合計 243

(3) アンケート回答者数 243名

1	非常に良かった	73
2	良かった	133
3	普通	25
4	良くなかった	3
5	未記入	9
	合計	243
	アンケート回答率	65.3%

(4) スタッフセミナー参加のきっかけ

1	協議会よりの案内	82
2	協議会のホームページ	0
3	事業所からのすすめ	158
4	知人からの進め	0
5	その他	3
	合計	243

(5) ① 講義内容について

- 自己分析が出来て良かった。ストレスチェックが出来て良かった。参加型セミナーで良かった。 50名
- 内容が分かりやすく良い講義でした。癒されました。 19名
- 現在ストレスで悩んでいました。ストレスとは何か分かった。前向きに受け止められそうです。 16名
- タッピングタッチが気持ちよく良かったです。これから取り入れようと思います。 14名
- ストレスは決して悪いものではない。人を豊にしてくれるスパイス。

② 内容・在り方

- 福祉業界以外から見た、介護についての話が聞いてみたい。
- 事例や実例を交えた身近な報告が欲しい。
- レクリエーションの実践。 ・タッピングの中川先生の講演をお願いします。 2名
- 2時間は少し長いと思う。時間内に終わらせて欲しい。

③ 協議会への要望等

- 様々な人のストレスの考え方についてシンポジウムをして欲しい。
- スタッフの採用状況(情報)にも対応して欲しい。
- 受付から講演開始までの時間が、少し長いような気がしました。
- すべて大変勉強になり、その都度参加が来ています。有難うございます。

事業報告Ⅱ 部会活動報告

居宅介護支援部会

あまぎケアプランサービス 吉松 幸則

現在、居宅介護支援部会は21事業所で活動しております。

今回の部会では、地域密着型サービス、認知症対応型通所介護の管理者2名を招き、事例を通して様々な意見及び情報の交換を実施しました。

認知症の方が在宅で末永く生活するというのは中々難しいもの。「自立支援を通して利用者の方の認知症が進んだとしても、自分らしく地域とよい関係を維持していきながら生活が続けられる」と綺麗事のように聞こえるかもしれませんが、地域の中での生活というのはこういう事だと思われれます。背景に様々な問題や課題等、山積していますが、一つ一つクリアしていきながら前に進んでいくしかありません。

来年度には医療・介護のダブル改定もあります。我々ケアマネジャーも他職種・異職種（専門職）や地域とのネットワークを更に強化しながら構築していき、利用者様および、そのご家族にとっても在宅生活を少しでも安心して継続していける手段のひとつとして、よりよいプランを作成・提示し、スムーズにサービスの利用に繋がっていければと考えております。



介護老人福祉施設部会

社会福祉法人 朝倉苑 組坂 敏和

介護老人福祉施設部会は、8事業所の特別養護老人ホームの施設長が担当し、運営をしています。活動状況は、年5回の開催を通じて、施設間の情報交換と介護保険に関するあらゆる情報収集や勉強会等を行っております。

また、次世代を担う「実務担当者会議」と若い介護スタッフで構成される「うぐいす会」の開催を実施しております。今年度からは、生活相談員を始めとして、各専門職の情報交換会を計画し、より現場に密着した情報を通じて、各職種間の「思い・悩み・感動」を共有出来る活動を行ってまいります。

そして、協議会の発足以来、施設部会を施設長が運営に携わってきましたが、次年度より各施設の代表者として、実務担当者のメンバーが運営していくこととしました。より一層、「利用者の方・ご家族・職員」の生の声を届けてくれることと思います。



Hobby Box

～磯の魚釣りでストレス発散！～

太刀洗病院 楠田 智仙（キザクラファン）さん



磯釣りといっても多種多様ありまして、今回はフカセ釣りというウキを使った釣りで、対象魚はクロ・イサキ・マダイ・チヌなどの上物を狙います。その中でもクロについてお話します。クロと呼ばれていますが、標準名はメジナ、関西ではグレの名で親しまれています。そのクロ釣りの魅力を紹介したいと思います。

私にとってクロ釣りは、数釣りが楽しめ・よく引き・型は15cm～50cm以上、しかも食べて美味しいという感じ。その引きの強さ・攻略法の面白さが人気で、私のホームグラウンドは平戸から早朝の4時に出る渡船で、生月島や的土大島周辺の人が入れない崖下や独立瀬に乗せてもらいます。

この朝倉地区は、内陸のためか海釣り人口が少なく一人釣行しています。一人釣行は交通費や運転の負担が大きく大変。おまけに興奮して眠れず自宅を深夜1時前には出ます。

釣りは、ウキを浮かしたり沈めたりし環境や潮・風の向きを考え、前後左右浅深とクロの居そうな場所を想定し狙い、餌を撒いて寄ってきた魚と針につけた餌を同調させて釣ります。そして、ウキが“スバツ”と引き込まれたり、ラインが“バチバチ”と持っていられると心臓が“ドキッ”とし、同時にアワセを入れます。そこから魚との勝負が始まり、時には負けて放心状態になることもあります。釣り上げた時の達成感といったらもうたまりません。ストレス発散にはもってこいの趣味となっています。

しかし、帰宅しても一仕事あります。ウロコを取り、エラ・内臓を外し塩でしめラップして冷凍庫へ。又、三枚におろし、刺身・ムニエル・あら炊き用にします。そこまでしないと家族の許可が得られないのが現状です。

クロ釣りは、意外性があるのが面白く、美しい自然と開放感もありその魅力にひきつけられます。きっとハマりますよ！

My Way

グループホームすずらん 飯田 たまえさん

今回の紹介者は「グループホーム和笑 竹島 久美子」さんです。

グループホームすずらんの飯田たまえさんを紹介いたします。私にとって頼りになる肝っ玉母さん、いえ、肝っ玉姉さんみたいな方です。あんな細い身体のにパワーが隠されているのか…、ほんとに不思議なくらいパワフルな方です。

昔、大病を患い、克服されたとお聞きした事がありますが、医学的な力より、持ち前の気力・体力が、その大きな要因ではないかと思っています。

そういうご体験からでしょうか。まわりの方々によく気遣って下さるような気がします。頼ってばかりの私で申し訳なく思っていますが、いつも笑顔で相談に乗って下さいます。

飯田さん、これからは頭が痛い、頭が痛いと言わなくても良いように、ご自分の身体をいたわり、いつまでもいつまでも健康で活躍下さい。これからも寄りかかりたい私のためにも・・・。



今回は飯田 たまえさんからのご紹介で

グループホーム弘医荘の 吉川 幸子 さんです！

介護スタッフリレーコラム

「訪問看護への想い」

朝倉健生病院 訪問看護師 野中 加代子

私が訪問看護にかかわるようになって10年の歳月が流れました。利用者様との信頼関係を大切に、安心して療養生活が継続できるようにと願いながら毎日ご自宅を訪問しています。訪問看護は皆さんへの馴染みが薄く悩んでいますが、利用者様から「看護師さんが来てくれるから安心」・「待つとった。今度いつ来るとね」など、ありがたい言葉を頂くと励みになります。

訪問看護を利用されるお客様の年齢は幅広く、小児から老人まで、また医療保険でも介護保険でも利用できます。近年、難病患者や障害者が在宅で暮らすことが可能になり、医療依存度も高くなってきました。病院内で仕事しているとき、呼吸器などのME機器が苦手で、在宅の仕事を選んだのですが、呼吸器をつけて在宅で暮らす患者さんが増えてきて、私も訪問することになりました。非常に不安でたまりませんでした。在宅の呼吸器は家族にも分かりやすいような作りで、メンテナンスやトラブルが発生しても、すぐにメーカーが対応するシステムになっている為、安心です。慌てず、ゆっくりとケアすることができます。

基本、一人で訪問し、一人で判断し、一人に対応していかなければなりません。責任重大な仕事です。神経も使い疲れます。でも、やりがいのある仕事だと思っています。

自分の判断、行動は正しかったのかなと常に自問自答し、振り返りを忘れないように気をつけています。利用者様への、適切なアドバイスやケアの提供は、まだまだ未熟です。どのような場面でも在宅療養患者様やご家族に、安心と安楽が提供できるよう、これからも努力していく所存です。

徒然日記

宝珠の郷 介護福祉士 M・K

～ 振り返って ～

思い起こせば、「宝珠の郷」創立時の職員募集に応募が殺到した中で採用して頂き、調理員として5年、デイサービス介護職員として2年、特養介護職員として6年と、現在まで大変充実した時間を過ごさせていただいています。

ただの主婦だった私が、調理師免許を取得し、また介護福祉士資格まで取得する事ができたのも、職場の上司・同僚、利用者様からの支援のおかげであると大変感謝しています。

昨年、施設行事で室内運動会を行いました。利用者全員が参加した風船割り競争では、おしりで風船を割るはずが、なかなか上手く出来ない姿に全員が大笑いしました。普段は大人しい利用者様が大きな声援を送っていたり、麻痺のある利用

者様が一生懸命走ったりする姿に、行事を企画した私自身が逆にみなさんに感動をもらい、またこのような楽しい機会を作っていこうというやる気につながりました。

園訓「暖かく、柔らかく、受容の心」の下、諸先輩より沢山の事を学び多くの経験をさせていただき、利用者様の笑顔に支えられています。

初代理事長の「初心にかえれ」という教への通り、利用者様あつての私達であることを心に深く銘じ、これまでの12年間で得た貴重な経験・学びをさらに磨き、これからの介護業務で利用者様に恩返し出来るように頑張っていきたいと思えます。

編集後記



東北の大震災から3ヶ月が過ぎましたが、多くの方が未だ避難生活を余儀なくされ、行方不明者の捜索も困難とのこと。テレビで見る被災地は途方にくれるほどの瓦礫の山。復興への道のりは多くの人たちの力が必要です。私は定期的に現地でボランティア活動をしている友人に義援金を送るという形で参加しています。少ない額ですが継続こそ力だと考えて体力に応じた支援をしていくつもりです。

さて、筑前町は例年通り田植えの準備が始まりました。今年はずっと変わらない風景があることや雨風土の匂いを感じられることにさえ幸せだと思います。そして、今年から広報部員も新旧交代。ご協力を仰ぐこともあると思いますが、今後ともよろしくお願い致します（今村）。

事務局

朝倉介護保険事業者協議会 事務局
〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田2311
特定非営利活動法人 武光福祉会
TEL (0946) 22-9743 FAX (0946) 22-5465

編集 / 発行所

朝倉介護保険事業者協議会 広報部
〒8380-0228 福岡県朝倉郡筑前町2-242-17
(有) 映楽 介護用品ハーテック
TEL (092) 926-8109 FAX (092) 926-8109
印刷 / 井上総合印刷株式会社